

平成31年度(令和元年度)

## まちづくり推進部 平鹿地域局の方針書

組織名	まちづくり推進部 平鹿地域局
所属長名	柴田 浩美

### 1. 組織の使命(ありたい姿)

多様化する住民ニーズに的確かつ柔軟に対応できる地域の身近な行政サービスの拠点として価値を高めながら、住民満足度向上を図る。

### 2. 組織の抱える課題(現状)

- ①協働のまちづくりの基盤となる自治組織活動の底上げを図り、地域全体でまちづくりの方向性を共有し連携を図る。
- ②職員・非常勤職員のコンプライアンス意識の強化を図る。
- ③情報共有ツール『(新)業務日報』を活用した業務改善を図る。

### 3. 今年度の『スローガン』

行政サービスに遠慮はしません！

### 4. 今年度の方針

- ①市民から親しまれ、信頼される地域局づくりの推進
- ②地域の特性を活かした魅力ある産業・観光の推進
- ③安全・安心な地域づくりの推進

### 5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	市民から親しまれ、信頼される地域局づくりの推進
	取組内容	①市民の視点で考え、正しく認識する力をつける ②変化に適応する力をつける ③コミュニケーション力をつける
(2)	実現したい成果	地域の特性を活かした魅力ある産業・観光の推進
	取組内容	①地域に根付く伝統・文化を活かした観光の推進 ②人を呼び込み、賑わいを感じさせる各種イベントによる観光地づくり ③民間事業者との連携やSNSなどによる情報発信
(3)	実現したい成果	安全・安心な地域づくりの推進
	取組内容	①平鹿地域の「火災予防・交通事故防止・防犯」の啓発 ②地域住民の要望に対する、早急な現地確認を行うなどの迅速な対応 ③補助金活用によるコミュニティ組織の活性化と自主活動への支援

## 6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- (1) 市民から親しまれ、信頼される地域局づくりの推進
  - ・定例開催の課長・係長会議において情報共有を図り、適切な市民対応に努めた。
- (2) 地域の特性を活かした魅力ある産業・観光の推進
  - ・あやめまつりにおいて、JR東日本横手駅・(株)羽後交通と連携し、多彩な観光PRを実施した。
- (3) 安全・安心な地域づくりの推進
  - ・台風17号による避難所を開設した。〔避難者なし〕
  - ・平鹿地域かわら版を発行し、各種補助金制度について周知を行った。

## 7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

- (1) 市民から親しまれ、信頼される地域局づくりの推進
  - ・市民の依頼内容・目的を正しく理解し、丁寧な対応に努める。
- (2) 地域の特性を活かした魅力ある産業・観光の推進
  - ・槻ノ木光のファンタジー点灯式における民間保育所との連携によるイベントの充実。
  - ・槻ノ木光のファンタジー「ひらかコスプレイベント」の開催。
- (3) 安全・安心な地域づくりの推進
  - ・協働のまちづくり会議を開催し、各種補助金制度について周知を図る。

## 8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

- (1) 市民から親しまれ、信頼される地域局づくりの推進
  - ・窓口アンケートを行うと共に、積極的な声掛けを実施し、市民ニーズに寄り添った行政サービスができた。
- (2) 地域の特性を活かした魅力ある産業・観光の推進
  - ・あやめまつりについては、ミニこまち乗車体験などJR横手駅との共催により観光PRが実施できた。
- (3) 安全・安心な地域づくりの推進
  - ・補助金制度については、町内会等活動補助金18件・町内等備品整備補助金7件・集会施設整備費補助金6件・地域づくり活動補助金10件の実績であった。
  - 次年度においても、平鹿地域かわら版等で周知し、地域づくりの推進を図る。
  - ・除雪体制については、安全・安心な除雪作業の徹底を図り、2年連続で無事故を達成できた。